

会 議 録

会議の名称	平成20年度第1回行田市次世代育成支援行動計画推進委員会
開催日時	平成20年12月16日(火) 開会；10時00分・閉会；11時10分
開催場所	行田市役所3階 306会議室
出席者(委員)氏名	中村 博行、二本柳 妃佐子、岡村 博子、松村 二郎、 保住 要、瀧田 圭一、荻野 恵史、神谷 敦子、土橋 優子、 大嶋 伸之、新 美佳子
欠席者(委員)氏名	保泉 欣嗣、守屋 勝利、今村 晃、石川 法男
事務局	渡辺健康福祉部長、田沼健康福祉部次長兼子育て支援課長、 佐野主幹、横山主査
会議内容	(1) 議事 ① 委員長及び副委員長の選出について ② 行田市次世代育成支援行動計画(前期計画)の進捗状況について ③ 行田市次世代育成支援行動計画(後期計画)の策定に係る「子育て支援に関するニーズ調査」の実施について ④ その他
会議資料	(資料名・概要等) ・ 行田市次世代育成支援行動計画推進委員会次第 ・ 行田市次世代育成支援行動計画推進委員会委員名簿 ・ 行田市次世代育成支援行動計画推進委員会設置要綱 ・ 前期行動計画の平成20年12月1日現在の進捗状況 ・ 後期行動計画策定のポイント ・ 行田市子育て支援に関するニーズ調査票(就学前児童用) ・ 〃 (小学生児童用) ・ ニーズ調査のスケジュール表 ・ 身近な子育てサービス(子育て情報誌)
その他必要事項	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本日はお忙しい中、ご出席いただいたことに感謝申し上げます。 はじめに、委嘱状の交付を行う。</li> </ul> <p>（健康福祉部長より、全員に委嘱状を交付）</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 任期については、平成 20 年 10 月 20 日から平成 22 年 10 月 19 日までの 2 年間となる。</li> <li>・ 本日の委員会は、行田市次世代育成支援行動計画推進委員会設置要綱第 6 条第 2 項に「委員会は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。」とあるが委員の過半数の出席により委員会を開催できることを報告する。</li> </ul>
健康福祉部長	<p>（配付資料の確認）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第の 2 番目、健康福祉部長よりあいさつをお願いします。</li> <li>・ 本日もご出席いただいたこと、また日頃から次世代育成支援対策の推進に理解と協力をいただいていることに感謝を申し上げます。近年、少子化社会が進行し、社会全体で子育て支援をすることが重要になってきている。行田市では今年の 3 月に県から各種事業の実績、評価を受け「子育て応援タウン」の認定を受けた。委員の皆様には次世代育成支援行動計画の進行管理並びに来年度策定する後期行動計画について協議いただきたい。本日は活発な意見をお願いします。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第にはないが任期満了に伴い新たに委員となられた方もいるので自己紹介をお願いします。</li> </ul> <p>（全員の自己紹介）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 欠席者（4 名）の委員を紹介。</li> <li>・ 次第の 3 番目、これより議事に入らせていただく。 委員会の議長は、委員長が務めることと規定されている。議題の 1 番目のみ事務局で進めさせていただく。委員の任期満了により委員長及び副委員長が空席となっているので、本日選出をお願いしたい。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局案はないのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局案を申し上げる。委員長には行田市社会福祉協議会常務理事「保住要委員」を推薦したい。ご承認いただけるか。</li> </ul> <p>(全員の拍手により承認)</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>副委員長には主任児童委員の「岡村博子委員」を推薦したい。ご承認いただけるか。</li> </ul> <p>(全員の拍手により承認)</p> <p>(保住委員長、岡村副委員長は前の席に移動)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保住委員長にあいさつをお願いします。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月まで市でお世話になった。少なからず縁がある。荷が重いですが、協力いただきたい。活発な意見をいただきながら議事がスムーズに進められるようお願いする。</li> </ul>
委員長 (議長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保住委員長に、議長として議事の進行をお願いします。</li> <li>議事に入る。議題の2番目「行田市次世代育成支援行動計画(前期計画)の進ちよく状況について」事務局の説明をお願いします。</li> </ul>
事務局	(配付資料により説明)
委員長 (議長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ただいまの説明に質問等があるか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>トワイライト事業の現在数が7人—2カ所となっている。説明をお願いしたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>2歳以上の児童についてはケヤキホームで実施しているが、2歳未満の児童も預かることができるよう長澤家庭保育室で実施することとしたものである。2年間に2件ほど市民から第2子の出産のため上の子を預かってもらえないかとの相談を受けたことから、この4月から事業を拡大したものである。</li> </ul> <p>(委員に了解をいただく)</p>
委員長 (議長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>他にあるか。ないようであれば進ちよく状況については承認いただけたこととする。続いて議題の3番目「行田市次世代育成支援行動計画(後期計画)の策定に係る“子育て支援に関するニーズ調査”の実施について」、事務局より説明をお願いします。</li> </ul>

事務局	(配付資料の後期行動計画策定のポイント、行田市子育て支援に関するニーズ調査の就学前児童用の調査票、同じく小学生児童用の調査票、ニーズ調査のスケジュール表に基づき説明)
委員長 (議長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>この件に関して意見、質問はあるか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>小さい子どもがいるのにアンケートに答えるのは大変ではないのか。回収率が悪いと生の声が聞こえない。回収率を高めるにはどうしたらよいか、前回の回収率はどのくらいだったのかお聞きしたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>回収率については、60%前後と記憶している。 前回の調査については国が定めた11の事業を行うに当たり、市民からの要望を聞き、目標事業量を各市町村ごとに定めたものである。今回の調査については、国からの意見が強くなっている。また、設問の内容を全国的に統一し、集計しやすくしたものである。データ取りもしやすいように設問の順番も変えないよう国からいわれている。行田市で行っていない事業も含まれているため、回答も戸惑うのではないかと懸念している。</li> <li>回収率を高める方法としては、督促状を発送することで対応したいと考えている。その他ホームページで調査の協力依頼をする予定である。</li> </ul>
委員	<p>(委員に了解をいただく)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>このアンケートについては事前にいただいていたのでよく見させていただいたが、国の都合、押し付けアンケートに思う。また内容も理解できないのではないのか。</li> <li>督促は有効な手段ではないと思われる。行政の負担にならない程度の特典、例えばファミサポの利用券などのように、既存の何かをプラスアルファで付けてお願いしてはどうかと考える。また、独自性を出してはどうかと思う。</li> </ul>
委員長 (議長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>今のご意見、行田市の特色を活かし地域に沿ったアンケートや、答えやすいものにしてはどうか。また、アンケートは変え</li> </ul>

事務局	<p>られるのか。特典等についての説明をお願いする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの内容については国の方針により変えられない。行田市の独自の内容は少し盛り込んである。たとえば就学前児童の間 23 は独自に入れ込んだものである。間 21 の家事援助サービスは行田では行っていないが、議会で質問があったこともあり、潜在ニーズ調査ということで意味がある。前回の調査において内容が分からないとの意見があったため、調査対象者宛に子育て支援サービスについての必要最低限の事業内容を作成し、送付する予定である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員の方が、アンケート調査について協力、PR するようにしたらよいと考える。</li> </ul> <p>(委員に了解をいただく)</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートのスケジュール表によると 12 月 17 日にラベル貼り と封入が済んでいるのに発送が 1 月 8 日になるのはどうしてか。回収率を上げるためにも発送を早めてもいいのでは。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>年末になるとどこの家庭でも忙しく、また掃除等で紛れてしまう恐れがある。年が明けて通常の生活にもどってから送付した方がよいと判断したものである。また、締め切りは日曜日を 2 回はさむのがベターであるという委託業者との打ち合わせにより、このようなスケジュールにしたものである。</li> </ul> <p>(委員に了解をいただく)</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>どのくらいの方が対象で、そのうち何人に調査票が発送されるのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 年間で 6 5 0 人の子どもが生まれる。10 月末現在の就学前児童 0 歳から 5 歳は 3 0 8 3 世帯のうち 1 5 0 0 世帯が対象、就学児童は 2 5 4 8 世帯のうち 1 5 0 0 世帯が対象となっている。</li> </ul> <p>兄弟で該当した場合は下の子を優先している。そのため就学児童の対象世帯が若干少なくなっている。封筒の宛名には対象児</p>

	<p>童の名前と保護者の名前が表示される。</p> <p>(委員に了解をいただく)</p>
委員長 (議長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• それでは議題の3番目その他について事務局から説明をお願いする。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 配付した身近な子育てサービスの情報誌については、子育て支援に関する事業をすべて掲載したものである。これからの協議の資料としていただきたい。</li> <li>• 次回開催時期については、3月末にアンケートの結果が出るため4月中に開催する予定である。</li> <li>• 配付した前期行動計画の中に追加で差し替え部分が差し込んである。これは平成18年1月1日に南河原村と合併したため、変更した部分を差し込んだものである。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 前回のアンケート調査結果をまとめたものの残部があったら参考となるので配付してはどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 了解した。</li> </ul>
健康福祉部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今回の調査はたくさんの割合の子育て家庭に届くため、よろしく願いしたい。全国調査になっているため独自のものが出せないが、行田の状況が全国的にどの程度のレベルにあるかわかるため、今後議論をお願いしたい。</li> </ul>
委員長 (議長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以上を持って本日の議事すべてが終了した。議長の職をとかせていただく。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 閉会の言葉を岡村副委員長にお願いする。</li> </ul>
副委員長	<p>(閉会のあいさつ)</p>